

## 令和5年度 第2回那須町教育・保育施設未来検討委員会

### 会議録(要点記録)

日時：令和5年8月9日(水) 13:28～15:21

場所：那須町役場 正庁

項目	内容
1 開会	
2 委員長 あいさつ	省略。
3 議事	<p>(1)説明会、アンケートの実施方法について</p> <p>&lt;事務局&gt;</p> <p>町内教育・保育施設の利用者等に対し、次のアンケートを実施予定。案についてご意見をいただきたい。また、適正化計画対象の黒田原第2保育園及び千振保育園については、事前に説明会を開催予定である。</p> <p>①黒田原第2保育園・千振保育園の保護者向けアンケート</p> <p>②黒田原第1保育園・伊王野保育園・那須高原保育園・なすのそら保育園の保護者向けアンケート</p> <p>③那須幼稚園・那須みふじ幼稚園の保護者向けアンケート</p> <p>&lt;委員&gt;</p> <p>このアンケートの狙いは。</p> <p>&lt;事務局&gt;</p> <p>①は統廃合について直接関係する園なので、具体的な意見をいただくこと、②及び③は利用している園の現在保育サービスについての意見やニーズを収集することを目的とし、保育サービスの充実に役立てたい。また、各園に役立てていただきたい。</p> <p>&lt;委員&gt;</p> <p>①のアンケートについて、統廃合に係る一番重要な問10は始めの方に配置するべきだと考える。</p> <p>&lt;委員&gt;</p> <p>説明会では統廃合について説明するのか。</p> <p>&lt;事務局&gt;</p> <p>説明する予定。また、アンケートは、反映しきれていない修</p>

正点もある。前置きとしての具体的な説明等や、選択肢も工夫し改善していく。

<委員>

問9について、保育料や給食の無償化について選択肢を作ってはどうか。

<事務局>

その他の選択肢にて記載いただくことを想定していたが、選択肢として検討したい。

<委員>

那須町が目指すスローガンなどがあれば意見を言いやすいのではないか。例えば「子育て日本一を目指す」などの目標があった方が分かりやすいのではないか。

<事務局>

那須町として特色のある保育を目指したい。町内には様々な特徴のある施設があるが、公立でも個性を出していいと思う。それぞれのニーズに合った保育園を保護者が選ぶことができるようになったらよいと思う。また、これが保育の質の向上にもつながるのではないか。

<委員>

箒根学園において説明会を開催した際、色々メリットは提示したが、ビジョンが明確でなかったため結局は市の財政難ではないか、とお叱りをいただいたことがある。特色で保育園を選んだ保護者に対してそれが反故にならないよう、また、デメリットを払拭できるようなスローガンやメリットを行政的にでも説明できれば保護者が検討の天秤にかけることができると思う。

<委員>

本来のビジョンはどうか。町として現実的には統廃合という結論しかないのか。本当は何か良い方法があるのか模索するための議論をしていいのかお聞きしたい。

<事務局>

子どもが生まれていない。転入者は増えているが子育て世代は少なく限界があり、保育士不足や施設の老朽化も伴って公立保育園を減らすというのが現実的ではある。幼稚園・認定こども園・公立私立保育園が連携、役割分担をしながら持続可能な教育・保育を行うこと最終的な目標としたい。例えば0～2歳

を受け持つ小規模保育園から、3歳以降は別の園に移れるようなシステムがあってもよいと思う。

<委員>

計画の位置づけや期間などはあるか。

<事務局>

第2期計画では、まずは本年度中に黒田原第2保育園と千振保育園を最終的にどうするか方向性を決め、令和7～8年度には実施する。しかし、それを待ってられない可能性もあるので、その中で私立と公立のあり方を含む検討をする必要があると考えている。

<副委員長>

説明会及びアンケートの内容についてはどうか。

<委員>

実際に自分に置き換えてアンケートを書いたが、これは匿名なのか。改善・要望をフィードバックしてくれるのか。アンケート結果は広報等何かしらでお知らせいただきたい。

<事務局>

アンケートの回答は匿名となる。また、フィードバックについては何らかの形で公表していきたい。

<委員>

②のアンケートについては、具体的に民営化してどうだったか、また、今後町内の園が民営化するに当たってどう思うか、どういった方法がいいのかを聞いてみると良いと思う。

<事務局>

検討したい。

<副委員長>

検討・修正後のアンケートは改めて委員に提示いただけるのか。また、それについての再度の意見もできるのか。

<事務局>

改めて委員に提示する。また、再度の意見も反映の上で対象者に発出する。

<事務局>

前回、一般住民に対する意見聴取と説明会を提案していたが、当事者でない方の意見まで聴取してしまうと意見の幅が広がり過ぎてしまい、スピード感がなくなってしまうことから、今回は意見聴取及び説明会を実施しない方向で考えているのだが、

どうか。

<委員>

個人的には実施した方が良いと思うが、今までの統廃合の際はどうか。これまでも実施していないようであれば仕方がないとは思いますが。

<事務局>

小学校の統廃合とは異なり、地元説明会等は無かったと思う。

<委員>

私も実施した方が良いと思うが、全員は不要だと思う。例えば妊娠中の方や園に通う予定がある方等であれば自分事となり得るので対象に入れてみてはどうか。

<事務局>

当事者に届くようなアンケートとすることを検討する。

<委員>

アンケートは町から住民にアプローチする重要な場面だと思う。アンケートの内容よりもどういうアプローチをしたらよいかをよく考えると良いと思う。つまり、アンケートの頭などに趣旨をよく記載いただくと良いと思う。

<委員>

人口の減少は目に見えている。数年先の児童数を提示すれば統廃合の必要性も理解できるので、アンケートが回答しやすくなると思う。また、民営化が進んでいる時代となってきたことも伝えると良い。今は保育園関係だけだが、小中学校まで関わってくるのが分かってくると思う。

<事務局>

アンケートを取る趣旨を具体的にした上で、今後迎える未来が目に見えるような説明を記載したいと思う。

(2) 公立保育園の在り方についての検討

事務局案について、次の3つの案を提示、説明した。

- ①黒田原第2保育園及び千振保育園を存続
- ②黒田原第2保育園を黒田原第1保育園に統合し、千振保育園は現在の定員のまま又は定員(規模)を縮小し存続
- ③黒田原第2保育園及び千振保育園を黒田原第1保育園に統合

<委員>

③の千振保育園が黒田原第1保育園に統合される場合は距離

的なデメリットがあるが、例えば千振保育園をバス停とし、園児をバスで黒田原第1保育園に送迎する案などはあるか。

<事務局>

0～2歳児のバス利用は難しいので、現千振保育園の規模を縮小の上、0～2歳児専用の小規模な保育所として預かり、3～5歳児は千振保育園からバスにより黒田原第1保育園に通園するというアイデアはある。

<委員>

千振保育園は築42年であっても規模を縮小すれば補修しながら使用することは可能か。

<事務局>

千振保育園から黒田原第1保育園までは車で10～15分ほどかかり、千振保育園をいきなり無くすことも難しいと考えているので、そのような運用になるかと思われる。

<委員>

町の財政面としては③が良いのだろうが、黒田原第1保育園の児童数が増えることでのデメリットなどはあるか。また、定員的には大丈夫なのか。

<事務局>

定員的には問題ないと思われるが、現場保育士としてはどうか。

<委員>

黒田原第1保育園は比較的新しい園となっており、部屋数的には多いので、大きい子ならクラスを分けるなど対応は可能かと思うが、低年齢クラスについて安全確保等も考えなくてはいけないので、どう受入れていくかを精査していく必要がある。また、駐車場が少ないことが問題なので、いずれにせよハード面での整理が必要となる。

<事務局>

合併したばかりのなすのそら保育園の意見はどうか。

<委員>

今の保護者は公立と私立のどちらも良いところを知っており、その上で保育園を盛り上げていただいている。ありがたい。

<副委員長>

近くに高久小学校もあるので、児童間の交流もできて良いと考える。

(3)教育・保育施設の在り方についての検討

<委員>

是非取り入れてほしい要望だが、保育士の安定的な確保の取り組みについて、保育士の鬱や重労働が多いため、心理カウンセラーの常駐などによる保育士のケアをお願いしたい。

<事務局>

参考にさせていただき、前向きに検討したい。

<委員>

保育サービスの充実の中で、一時預かり、休日保育及び病後児保育についてはニーズがたくさんあるので、やっていくべきかと思う。子育て支援センターではファミリーサポート事業やっているが、小さいお子さんを預かるのは保育施設において保育士が望ましい。

<委員>

いろいろなことができるようになったのは民営化のメリットだが、過剰なサービスも多く、最近の個人的な意見としては、保育サービスの充実よりも保育士を大事にしてほしいと思う。

<委員>

残業を無くそうとしてワークシェアリングしている。また、書き物など事務を極力なくすように心がけている。

<事務局>

8月26日と30日に幼稚園、認定こども園、公立私立保育所合同の説明会を行う。多様な選択肢を保護者に示していければと思っている。

<委員>

やはり各園の特色を出そうにもまずは保育士の確保からだと思う。例えば補助によって給料が倍になればいろいろな保育士が集まり、できることが増え、特色のある保育を目当てに転入者も出てくると思う。

<事務局>

保育士の少なさ、確保の重要性についてはご指摘のとおり。ノンコンタクトタイムなども導入を検討し、様々な面で処遇改善を目指していきたい。

<副委員長>

娘も保育士をやっているが、本当に休憩を取ることができないと聞いている。そういった取り組みがあると良いと思う。

	<p>&lt;委員&gt;</p> <p>こういう話ができる場というのは貴重だと思う。幼保小中の連携を実際に行っているところは少ない。那須町はぬくもりのある子育てを行っており大人たちもそれを本気で考えているということを日本全体にアピールして欲しい。</p> <p>&lt;委員&gt;</p> <p>幼保小の連携の話が出てきたので、文科省で架け橋プログラムがちょうど始まったところである。小学1年生になったからといって、児童全員がすぐ学校のルールに順応できる訳ではない。児童の個性に柔軟に対応して授業を組み換え、例えば遊びの中でも問題解決力などを育むのも良いのではないか。幼稚園・保育園で培ったものを上手く小学校でも生かす事こそ本当の幼保小連携ということではないかと考えている。</p> <p>&lt;委員&gt;</p> <p>少子化の問題は、黒田原第2保育園と千振保育園だけの問題ではない。そのうち小学校も4つ、中学校も1つでよいのではないかという議論が間もなく始まってしまいそうだ。そうならないように町には安心して子どもを産み育てられる少子化対策を行ってほしい。</p> <p>&lt;事務局&gt;</p> <p>学校の統廃合については、地域の問題でもあるのでもう少し今のままで様子を見たいと思っている。</p> <p>話は変わるが、7月28日に町内の幼稚園、認定こども園、保育園の施設長と小中学校の校長先生方から一同に会して会議を行った。これは全国的にも珍しいことであるので、今後も継続していきたい。</p>
4	その他
5	閉会

那須町教育・保育施設未来検討委員会委員名簿

【委員】

	団体等名	氏名	出欠等
1	宇都宮共和大学非常勤講師	高柳 恭子	欠席
2	那須町保育園保護者（公立）	青木 優磨	出席
3	那須町保育園保護者（私立）	土屋 公克	出席
4	認定こども園・幼稚園保護者会	鈴木 幸子	出席
5	認定こども園・幼稚園施設長	高橋 明男	出席
6	私立保育園施設長	吉田 泰子	出席
7	那須町自治会連合会	秋元 優	出席
8	那須町民生児童委員協議会	新巻 はるみ	出席
9	那須町地域活性化起業人	松井 彩	出席
10	那須町小中学校長会	遠藤 克朗	出席
11	那須町子育て支援センター所長	渡邊 幸子	出席
12	那須町保育園長	佐藤 恵美子	出席

【事務局】

	所 属	職 名	氏 名	出欠等
1	こども未来課	課長	大森 貴之	出席
2	〃	課長補佐兼こども政策係長	君島 絹代	出席
3	〃	保育係長	薄井 宏美	出席
4	〃	管理係長	仙波 勇気	出席
5	〃	保育係係員	相馬 和紀	出席